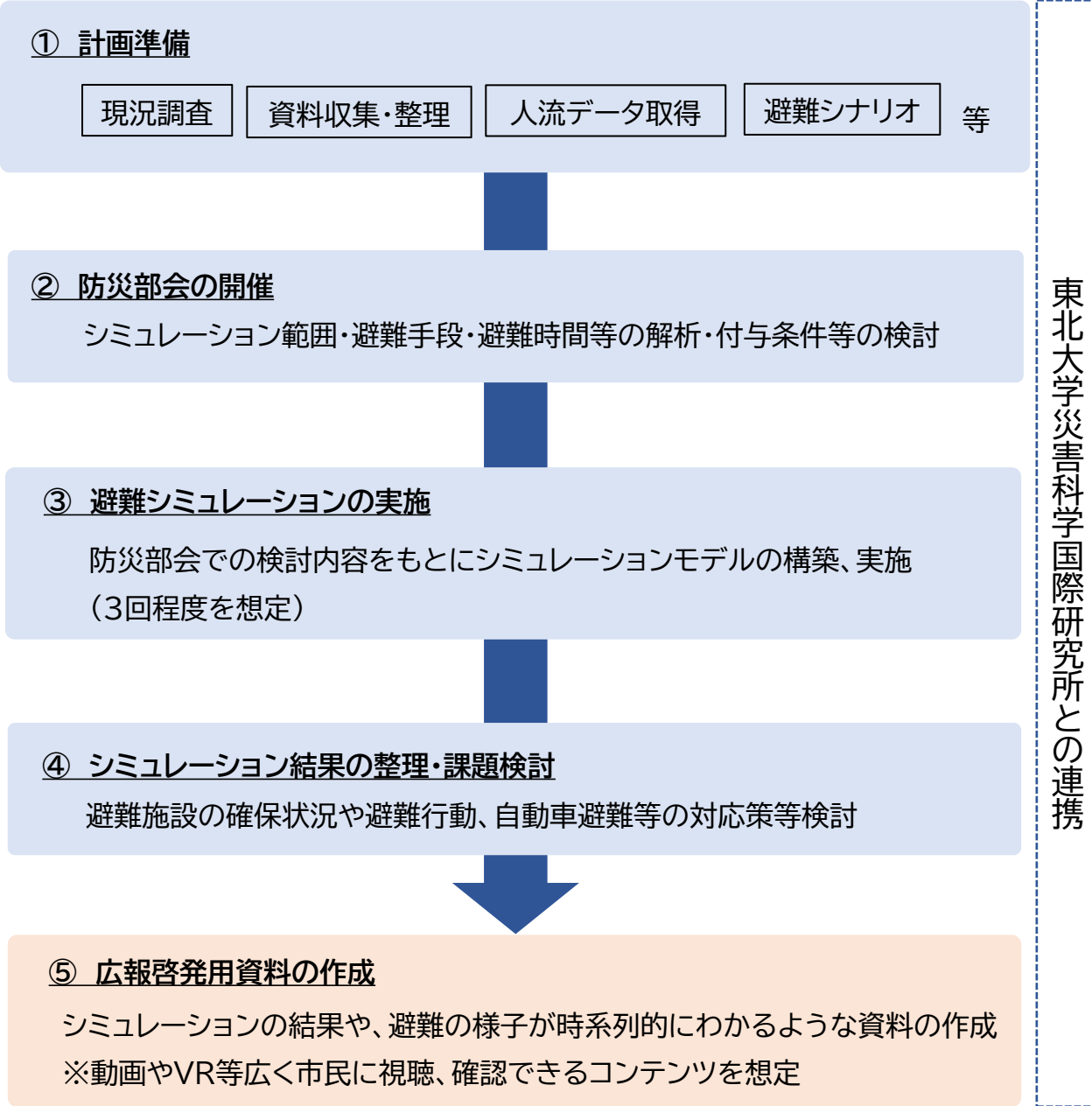


【目的】

令和4年5月に宮城県が公表した津波浸水想定により、新たに避難が必要となった津波避難エリアを含む市内全域の津波浸水想定区域について、避難に関する時間等を検証し、避難行動や津波避難施設の確保に関する考え方を整理することを目的とする。

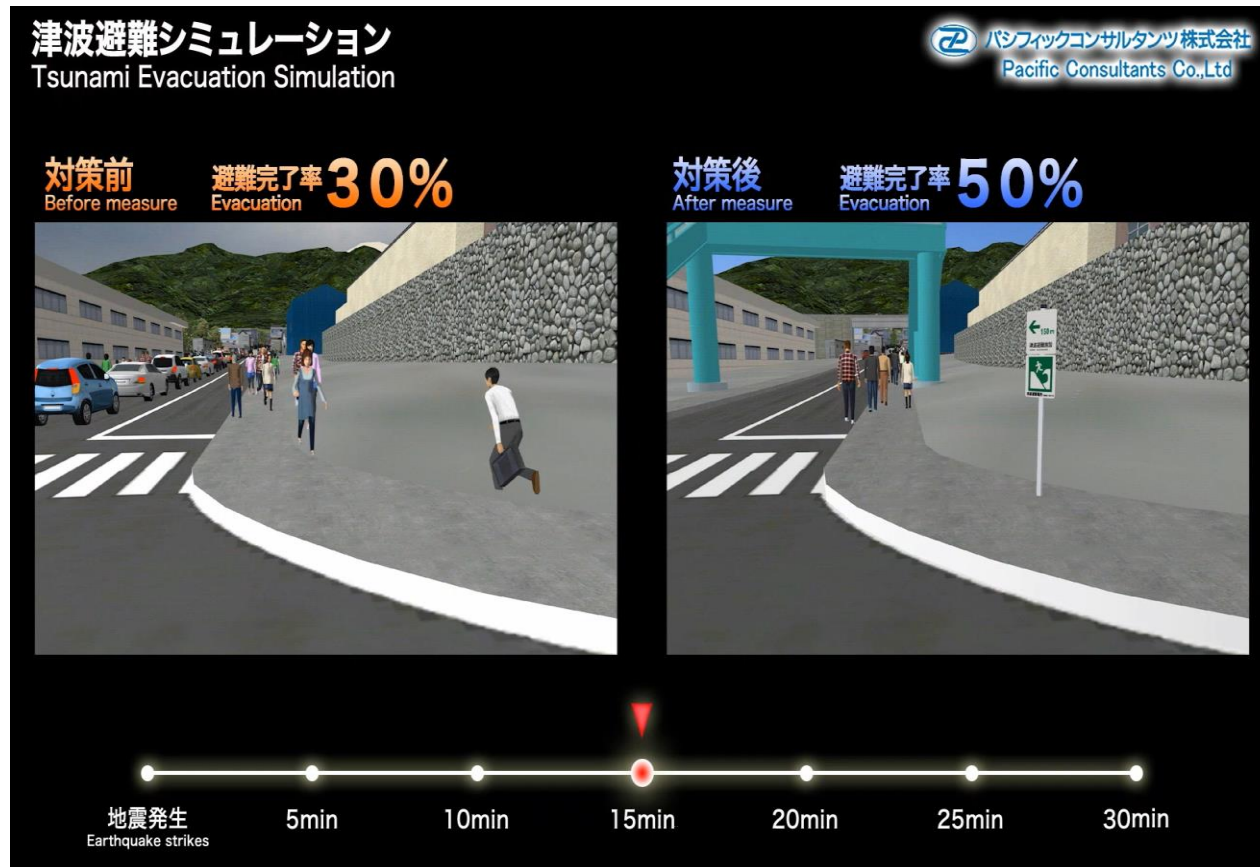
【シミュレーションの流れ】



東北大学災害科学国際研究所との連携

【参考】シミュレーション例 (交通シミュレーションソフト)

(「津波・避難解析結果を用いたVRシミュレーション」パシフィックコンサルタンツ株式会社 より抜粋)



【参考】平成24年度 津波避難施設整備関わる津波避難行動シミュレーション

